

市民協働かわら版

No.4 1

発行 泉南市総合政策部政策推進課
〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一―一
TEL:〇七二―四八三―〇〇〇四

(平成二十九年十二月十一日発行)

十一月二十八日(火)平成二十九年第七回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市埋蔵文化財センターで開催され、八名(市民五名、職員三名)の参加でサロンが始まりました。
【共催：泉南市ABC委員会】
前回、みんなで泉南市を楽しく学ぼうという提案がありました。今回は具体的にどんなことをするのかというお話です。

◎泉南市をもっと知ろう！

サロンが始まってから約4年になります。毎回、いろんな意見を出し合ってきました。何か形になるものがしたいな、それなら泉南市について講座をやってみようとなりました。泉南市には、歴史や文化、自然等々知りたいことがたくさんあります。まずは泉南市のプロフィール、つまり歴史についての講座から始めましょう。誰が講師をする？歴史に詳しい市民がすればいいのです！自然に詳しい市民がすればいいのです！そう、身近に先生はいるのです！

* 泉南マルシエ *

十月十四日(日) 泉南市民くうくう体育館で、「泉南マルシエ」が開催されました。あいにくの雨天にもかかわらず、多くの来場客で賑わいました。



泉南マルシエは毎回、泉南市の特産品をテーマにしています。今年のテーマは「アナゴ」です。近年激減している泉南市を代表する魚介です。このおいしい泉南アナゴを復活させようと、岡田浦漁業協同組合では、近畿大学と連携して、養殖事業をスタートさせました。泉南マルシエは地元の商工業者が主体となり、地産知消(地域の産物をよく知って消費しよう)を標語に、地域活性化に取り組んで今回で五回目を迎えます。アナゴ、里芋、花卉、水ナス、泉タコと泉南市には、誇れる特産品がたくさんあります。来年のテーマは何かな。今から楽しみですよ。

◎「泉南物語」街道のお話

まずは歴史講座から初めて、いろいろな方向に広げて行くことになりました。無理はせず楽しくというのがコンセプトです。難しい専門的な話はせず、おもしろくということなので講師の力量が問われます。講座名は「泉南物語」としました。脱線あり、ユーモアたっぷりな泉南市についてお話します。

泉南市は古くからの街道沿いに発展してきた街です。熊野街道、根来街道、市内を通る街道ごとに泉南市を紹介します。お話を聞いてもらって、家族や友人、はたまた一人で実際に街道を歩いてもらえたら、泉南市がもっと好きになると思います。食べ歩きやカフェで一休みをしながら市内散策、ちょっと楽しそうだと思いませんか。

◎それぞれの「泉南物語」

泉南生まれの方、引っ越してきた方、嫁いできた方、いろいろな方が泉南市に暮らしています。石碑があるけど何書いているの？川や山にはどんな生き物がいるの？みんなで泉南市の何故、何を探して、それぞれ泉南市の物語を紡いでください。泉南市をネタにして、誰かとお話ししてください。きっと会話が弾みます。

◎みんなの知恵を集めましょう！

こうすれば泉南市よくなるよ。こんなことすれば楽しいよ。みなさん、サロンに来てください！住みたいまち泉南市をみんなで実現しましょう！

次回は十二月二十六日(火)午前十時から泉南市埋蔵文化財センターで行います。年末も開催します！

熊寺郎の物語
もよほしく！



泉南市マスコットキャラクター
せんなんくまじろう
「泉南熊寺郎」 “せんくま”